



新型コロナウイルス感染症予防対策について

ボランティア参加の申込み前に、必ずご確認いただき各項目に同意の上、お申ください。

本大会では、安全・安心を確保するため、(公財)日本陸上競技連盟が定める「ロードレース開催についてのガイドライン」に基づいて新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底します。下記の各項目をご確認いただき、同意の上お申ください。

1 大会開催の前提条件について

(1)緊急事態宣言が解除されていること。

- ①移動制限の解除。
 - ②不要不急の外出自粛の解除。
 - ③店舗営業自粛の解除。
 - ④学校において部活動が認められている。

※ただし、緊急事態宣言発出中であっても、緊急事態宣言の要請内容にイベント開催の中止もしくは自粛が含まれていない場合は、大会の開催を検討する。開催にあたっては各関係者等と諸事項について十分に協議した上で、示された条件等を踏まえ、感染リスクをできる限り軽減させる策を講じる。

- (2)新型コロナウイルス感染症に関する診療体制が整っていること。緊急時の後方支援病院があること。

(3)大会に関わる全ての人(参加ランナー、大会・競技役員、ボランティア、メディア、大会運営関係者など)の連絡先を把握し、健康状態の管理体制が整えられていること。

2 ボランティアが守ること

【大会前日まで】

(1) 健康管理・記録

- ①大会1週間前から、所定の体調管理チェックシートに、体調や検温結果を記録してください。

- ②少しでも体調に不安がある場合は参加を取りやめてください。
 - ③ご自身と周囲の皆さんが安心して大会に参加できるよう新型コロナウイルスワクチンの接種が可能な方は、大会前に接種をお願いします。
 - ④新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)の利用を推奨します。

(2)以下の事項に該当する場合は、大会に参加できません。

- ①大会3週間前の時点、もしくはそれ以降にPCR検査・抗原検査で陽性反応があった場合。
 - ②大会前1週間以内に体調管理チェックシートの項目に当てはまる症状がある場合。また、大会当日の体調不良および不安(発熱、咳、頭痛、咽頭痛などの症状)がある場合。
 - ③新型コロナウイルス感染症陽性と診断された方との濃厚接触がある場合。また、保健所から濃厚接触者と認められ、14日間の健康観察期間が経過していない場合。
 - ④同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - ⑤過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。
 - ⑥大会が求める感染症予防対策に協力せず、指示に従わない場合。

【大会当日】

- (1)集合時に検温、手指消毒を行います。
 - (2)検温で37.5℃以上の発熱が確認され、主催者が参加不可と判断した場合は、ボランティア活動に参加できません。
 - (3)1週間前から記録した体調管理チェックシートを提出してください。
 - (4)活動時は必ず、マスク等を着用し、大声での会話は控えてください。
 - (5)活動時は、他のスタッフ、ランナーと十分な距離を確保してください。
 - (6)ランナーに対して、大きな声での応援やハイタッチなど接触を伴う応援をしないでください。
 - (7)アルコール消毒液でこまめな手指消毒を行ってください。
 - (8)トイレ使用後は、手洗いやアルコールで手指消毒を行うとともに、備え付けの除菌シートで触った個所をふき取るなど、感染防止にご協力ください。
 - (9)休憩や昼食の際は、周囲の人との距離をとり、会話は控えめにしてください。

【大会終了後2週間(2022年3月6日まで)】

- (1) 体調管理と健康観察を継続してください。
(2) 新型コロナウイルス感染症陽性判定を受けた場合は、速やかに主催者にその旨を申し出てください。

3 その他注意事項

- (1) 本大会で主催者が加入している保険は、新型コロナウイルス感染症は適用外となります。参加者の新型コロナウイルスへの感染に対して、重大な過失がある場合を除き、主催者は責任を負いません。

※特に基礎疾患有する方は、新型コロナウイルスに感染した場合、重症化するリスクが高いことをご理解いただいた上で、事前の体調管理等に特に気をつけてご参加ください。

- (2) 沿道での応援は自粛を呼び掛けています。ご家族・ご友人にご協力いただくようお伝えください(Webやテレビ中継での応援をご活用ください)。

上記内容は新型コロナウイルス感染症の動向を踏まえ、変更する可能性がありますのでご了承ください。